



アルバリン顆粒水溶剤

農林水産省登録 第20812号

1/6

令和3年12月22日現在

適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希 釈 数	使用流量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む 農薬の総使用回数	
稲	ー	カメムシ類	2000倍	60～150ℓ/10a	収穫 7 日前まで			4回以内(育苗箱への処理 及び側条施用は合計 1 回以 内、本田での散布、空中散 布、無人航空機散布は合計 3 回以内)	
		ウンカ類 ツマグロヨコバイ	3000倍						
とうもろこし(子実)		ムギクビレアブラムシ カメムシ類		100～300ℓ/10a			3 回以内		
未成熟とうもろこし		アブラムシ類 カメムシ類							
りんご		アブラムシ類 キンモンホソガ シンクイムシ類 ギンモンハモグリガ コナカイガラムシ類 カメムシ類					3 回以内		
もも ネクタリン		モモチョッキリソウムシ アブラムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 カメムシ類							
おうとう		オウトウショウジョウバエ カメムシ類			収穫前日まで	2 回以内		2 回以内	
なし		アブラムシ類 シンクイムシ類 カメムシ類 ケムシ類 コナカイガラムシ類 チュウゴクナシギラミ							
かき		カメムシ類 コナカイガラムシ類 カキノヘタムシガ アザミウマ類				3 回以内	散布	4 回以内(塗布は 1 回以内、 散布は 3 回以内)	
マンゴー		チャノキイロアザミウマ							
小粒核果類		アブラムシ類 カメムシ類 シンクイムシ類		200～700ℓ/10a				3 回以内	
オリーブ オリーブ(葉)		カメムシ類							収穫 14 日前まで
ぶどう		カメムシ類 ブドウトラカミキリ						3 回以内(塗布は 1 回以内)	
		フタデンヒメヨコバイ	3000倍						
かんきつ		チャノキイロアザミウマ コナカイガラムシ類	1000～ 2000倍						3 回以内
		ゴマダラカミキリ	1000倍						
		アブラムシ類 ミカンハモグリガ カメムシ類 コアオハナムグリ ケシキスイ類 ミカンバエ アカマルカイガラムシ ヤノネカイガラムシ サンホーゼカイガラムシ ミカンキジラミ コナジラミ類 チャノミドリヒメヨコバイ アオバハゴロモ	2000倍						
あけび(果実)				収穫 14 日前まで	2 回以内		2 回以内		
キウイフルーツ		カメムシ類	1000～ 2000倍		収穫前日まで	3 回以内	3 回以内		
びわ		カメムシ類 ビワキジラミ	2000倍		収穫前日まで	2 回以内	2 回以内		
かんきつ(苗木)		ミカンハモグリガ	50倍	100mℓ/株	育苗期	5 回以内	株元灌注	5 回以内	
ばれいしょ		ワタアブラムシ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内	
かんしょ	アブラムシ類 コナジラミ類	収穫 3 日前まで			1 回	1 回			



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



アルバリン顆粒水溶剤

農林水産省登録 第20812号

2/6

令和3年12月22日現在

適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希 釈 倍 数	使用流量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む 農薬の総使用回数
さとうきび	ー	アブラムシ類 カンジャコバネナガカメムシ サトウキビチビアザミウマ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 7 日前まで	3回以内	散布	5回以内(粒剤は2回以内、 液剤、水溶剤及び水和剤は 合計3回以内)
ト マ ト ミニトマト		カメムシ類			収穫前日まで	2回以内		5回以内(培土混和及び灌 注は合計1回以内、育苗期 の株元散布は1回以内、定 植時の土壌混和は1回以 内、散布及び定植後の株元 散布は合計2回以内)
ブロッコリー		コナジラミ類	2000～ 3000倍	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパー ポット1冊(30× 60cm・使用土壌約 1.5～4.0ℓ)当り0.5ℓ	鉢上時 又は 定植時	1回	灌注	3回以内(定植時の土壌混 和及び灌注は合計1回以 内、散布及び無人航空機散 布は合計2回以内)
ピーマン す		アブラムシ類 コナガ			定植時			3回以内(育苗期の株元散 布及び定植時の土壌混和は 合計1回以内、散布及び定 植後の株元散布は合計2回 以内)
とうがらし類		アブラムシ類 コナジラミ類 アブラムシ類 アブラムシ類 カメムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍 3000倍 2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	4回以内(育苗期の株元散 布及び定植時の土壌混和は 合計1回以内、定植後の株 元散布は1回以内、散布は 2回以内)
とうがらし (葉)		コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍 3000倍		収穫前日まで			3回以内(育苗期の株元散 布及び定植時の土壌混和は 合計1回以内、定植後の株 元散布は1回以内、散布は 2回以内)
かぼちゃ		アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパー ポット1冊(30× 60cm・使用土壌約 1.5～4.0ℓ)当り0.5ℓ	収穫 14 日前まで	1回	灌注	3回以内(定植時の土壌混 和は1回以内、散布は2回 以内)
ズッキーニ		アブラムシ類	100倍		定植前日 ～定植時			3回以内(定植時の土壌混 和及び育苗トレイへの灌注 は合計1回以内、散布は2 回以内)
きゅうり		アブラムシ類 コナジラミ類	2000～ 3000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	4回以内(定植時の土壌混 和は1回以内、定植後の株 元散布は1回以内、散布は 2回以内)
すいか まくわうり		アザミウマ類 カメムシ類 ウリハムシ	2000倍		収穫 7 日前まで			4回以内(育苗期の株元散 布及び定植時の土壌混和は 合計1回以内、定植後の株 元散布は1回以内、散布は 2回以内)
メロン		アブラムシ類	2000～ 3000倍	100～300ℓ/10a	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	2回以内
うり類 (漬物用)		コナジラミ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍		収穫 7 日前まで			3回以内(育苗期の株元散 布及び定植時の土壌混和は 合計1回以内、散布は2回 以内)
にがうり セルリー		アブラムシ類	2000～ 3000倍	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパー ポット1冊(30× 60cm・使用土壌約 3ℓ)当り0.5ℓ	収穫 14 日前まで	1回	灌注	3回以内(定植時の土壌混 和は1回以内、散布は2回 以内)
キャベツ		コナジラミ類 アブラムシ類	2000倍		定植前日 ～定植時			3回以内(育苗期の株元散 布、定植時の土壌混和及び 灌注は合計1回以内、散布 及び無人航空機散布は合計 2回以内)
		アブラムシ類	50～ 100倍	100～300ℓ/10a	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



アルバリン顆粒水溶剤

農林水産省登録 第20812号

3/6

令和3年12月22日現在

適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希 釈 倍 数	使用流量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む 農薬の総使用回数																
は く さ い	ー	キスジノミハムシ ダイコンハムシ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	3回以内(定植時の土壌混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)																
だ い こ ん		アブラムシ類	2000～3000倍		収穫 7 日前まで			2回以内	5回以内(は種時の播溝土壌混和は1回以内、は種時の全面土壌混和は1回以内、粒剤の散布は1回以内、水溶剤の散布、液剤の散布及び無人航空機散布は合計2回以内)															
		キスジノミハムシ ダイコンハムシ	1000倍 2000倍						畑育苗期	3回以内	3回以内													
		アブラムシ類	2000～3000倍									収穫 3 日前まで	2回以内	4回以内(は種前の培土混和は1回以内、育苗期の株元散布、定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内)										
		アブラムシ類 ナトビハムシ	2000倍												レ タ ス 非結球レタス	ハスモンヨトウ	50倍	アブラムシ類 ナモグリバエ	50～100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約1.5～4.0ℓ)当り0.5ℓ	定植前日～定植時	1回	灌注	4回以内(は種時の土壌混和、育苗トレイへの灌注及び定植時の株元散布は合計1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布、無人航空機散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
		アブラムシ類	3000倍 2000～3000倍																					
アブラムシ類		2000～3000倍	わ け ぎ	ハモグリバエ類 トビイロヒョウタンソウムシ クロバネキノコバエ類	400倍 1000倍	0.4ℓ/㎡ 1ℓ/㎡	生育期 但し、 収穫14日前まで	1回	株元灌注	4回以内(定植後の株元散布は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)														
アザミウマ類 ハモグリバエ類		400倍									0.4ℓ/㎡	収穫 3 日前まで 収穫 7 日前まで	2回以内	散布	4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)									
に ん じ ん		アブラムシ類	2000倍	100～300ℓ/10a	2回以内	散布	4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)																	
し ゅ ん ぎ く		トビイロヒョウタンソウムシ クロバネキノコバエ類	400倍					0.4ℓ/㎡	生育期 但し、 収穫21日前まで	1回	株元灌注	3回以内(は種時及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)												
チンゲンサイ		アブラムシ類	3000倍	2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布						3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)											
ほうれんそう		アブラムシ類 ウリハムシモドキ	3000倍					2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)												
非結球あぶらな科葉菜類 (チンゲンサイ、畑わさびを除く)か		アブラムシ類	3000倍	2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布						3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)											
だ い ず		キスジノミハムシ	2000倍					2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)												
あ す き		カメムシ類 ダイズサヤタマバエ フタスジヒメハムシ アブラムシ類	3000倍	2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布						3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)											
豆 類 (未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟さや、未成熟そらまめを除く)		アブラムシ類 ハモグリバエ類	2000倍					2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)												
え だ ま め		アブラムシ類 ハモグリバエ類 カメムシ類 ダイズサヤタマバエ フタスジヒメハムシ	3000倍	2000倍	収穫 3 日前まで	2回以内	散布						3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)											



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



アルバリン顆粒水溶剤

農林水産省登録 第20812号

4/6

令和3年12月22日現在

適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希 釈 数	使用流量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む 農薬の総使用回数				
未成熟そらめめ	ー	アブラムシ類 ハモグリバエ類 カメムシ類	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 7 日前まで	2回以内	散布	2回以内				
未成熟ささげ		ハモグリバエ類 アブラムシ類			収穫前日まで				3回以内	株元灌注		
実 え ん ど う さやえんどう		ウラナミシジミ アブラムシ類 カメムシ類 ハモグリバエ類						3回以内(株元散布は1回 以内、散布は2回以内)				
さやいんげん		ハモグリバエ類 コナジラミ類 アブラムシ類 カメムシ類										
オ ク ラ		フタテミドリヒメヨコバイ アブラムシ類										
モロヘイヤ らっきょう		アザミウマ類				2回以内 3回以内						
に ら		ネギアザミウマ クロバネキノコバエ類			400倍 1000倍	0.4ℓ/㎡ 1ℓ/㎡		生育期 但し、 収穫14日前まで	1回	株元灌注	3回以内(生育期の株元灌 注は1回以内、散布は2回 以内)	
		ネギアザミウマ アブラムシ類	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内				
アスパラガス		アザミウマ類 ジュウホシクビナガハムシ コナジラミ類 カメムシ類				3回以内						
し ょ う が		クロバネキノコバエ類				2回以内			3回以内(株元散布は1回 以内、散布は2回以内)			
て ん さ い		アブラムシ類 テンサイモグリハナバエ	2000～ 3000倍	100～300ℓ/10a	収穫 7 日前まで	2回以内	1回	灌注	3回以内(灌注は1回以内、 散布は2回以内)			
		カメノコハムシ	1000～ 2000倍									
			カメノコハムシ テンサイモグリハナバエ テンサイトビハムシ	100～ 200倍	5ℓ/ペーパーポット 6冊(2.5ℓ/㎡)	移植前				1回		
			アブラムシ類 テンサイモグリハナバエ テンサイトビハムシ	100～ 240倍							6ℓ/ペーパーポット 6冊(3ℓ/㎡)	
きゅうり(葉)			アブラムシ類 コナジラミ類	3000倍	100～300ℓ/10a	収穫 3 日前まで	2回以内	散布	2回以内			
きゅうり(花)						収穫前日まで				3回以内(定植時の土壌混 和は1回以内、散布は2回 以内)		
バ ジ ル			アブラムシ類 ウリハムシモドキ			収穫 3 日前まで			2回以内		散布	
し そ												
しそ科葉菜類 (しそ、バジルを除く)			アブラムシ類									2回以内
しそ(花穂)												
食用トレニア	アブラムシ類 コナジラミ類											
しよくようほおずき												
食用ミニバラ												
食用カーネーション												
食用パンジー												
食用金魚草												
食用なでしこ												
食用プリムラ												
食用エキザカム												
食用せんいちこう												
食 用 ぎ く	アブラムシ類	収穫 7 日前まで	3回以内(定植時の土壌混 和は1回以内、散布は2回 以内)									
食用コスモス												
なんてん(葉)	アブラムシ類	収穫 3 日前まで	2回以内									
すいぜんじな アマランサス (莖葉)												



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希 釈 数	使用流量	使用時期	本剤の使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数		
ふ き	—	コナジラミ類	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫 7 日前まで	2回以内	散布	3回以内(土壌表面散布は1回以内、散布は2回以内)		
せ り	水田	アブラムシ類			収穫 3 日前まで	3回以内		3回以内		
せり(水耕栽培)	ガラス室等の施設	アブラムシ類								
茶	—	チャノホソガ チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ ツマグロアオカスミカメ コミカンアブラムシ	2000倍	200～400ℓ/10a	摘採 7 日前まで	2回以内	散布	2回以内		
いね科牧草		アブラムシ類		収穫 7 日前まで	3回以内	3回以内				
花 き 類・ 観 葉 植 物 (きくを除く)		アブラムシ類	2000～3000倍	100～300ℓ/10a	発生初期	5回以内	散布	5回以内(土壌混和は1回以内)		
		コナジラミ類	3000倍							
き く		ハモグリバエ類	1000倍	1ℓ/㎡			5回以内		灌注	
		アブラムシ類	2000～3000倍	100～300ℓ/10a						散布
		コナジラミ類	3000倍							
樹 木 類 (つつじ類、つばき類を除く)		カメムシ類	2000倍	100～300ℓ/10a			2回以内	株元灌注	5回以内(株元灌注は2回以内)	
		ハモグリバエ類	1000～2000倍							1ℓ/㎡
つ ば き 類		ケムシ類	2000倍	100～700ℓ/10a			2回以内	株元灌注	5回以内	
つ ば き 類	チャドクガ	100倍	0.5～2ℓ/樹 (但し、220ℓ/10a まで)	2回以内			株元灌注	5回以内		
つ つ じ 類	ツツジグンバイ ケムシ類		100～300ℓ/10a	5回以内	散布	5回以内				
水田作物、 畑 作 物 (休耕田)	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田	カメムシ類	2000倍	60～150ℓ/10a	—	3回以内	散布	3回以内		
い く さ	—	イグサシナムシガ	1000倍	100～150ℓ/10a	発生初期	2回以内	散布	2回以内		

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使 用 回 数	使 用 方 法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
か き	コナカイガラムシ類	20~40g/樹	発芽前~発芽期	1回	本剤1g当り水1mℓの割合で混合し、主幹から主枝の粗皮を環状に剥いだ部分に塗布する。	4回以内(塗布は1回以内、散布は3回以内)
ぶ ど う			幼果期まで 但し、収穫30日前まで			3回以内(塗布は1回以内)





効果・薬害等の注意



- 使用量にあわせ薬液を調製し、使いきる。
- ぶどうの幼果期から果粒肥大期の散布は果粉の溶脱のおそれがあるので使用をさける。
- つまみ菜・間引き菜には使用しない。
- 本剤をセル苗に使用する際は、調製液をセル成型育苗トレイまたはペーパーポット上方から灌注する。また、本剤が土壤に十分に吸収されないおそれがあるので処理直前や直後の灌水はさける。なお、高温時など極度に土壤が乾燥している場合には、葉縁が退色するなど薬害を生じるおそれがあるので、本剤を処理する予定の苗は、適切な水分および温度管理に努める。
- かんきつの苗木に用いる場合は、今期に収穫見込のない苗木に対して使用する。なお、本剤を処理してから効果を発揮するまでにある程度の期間を要するため、対象害虫の発生前に予防的に処理する。
- 本剤を使用したわさびの苗を畑地からわさび田に移植する場合には、使用した農薬がわさび田の水系に持ち込まれないよう、わさびの苗に付着した土を十分に洗い落とす。
- 水耕栽培に使用する場合は、本剤を使用した施設からの廃液をかんがい水路、排水路、河川等には絶対に流さず、適切に処理する。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ①ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しない。
 - ②関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意する。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
使用後は洗眼する。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のないものが使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

散布後は水管理に注意する。

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保 管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

